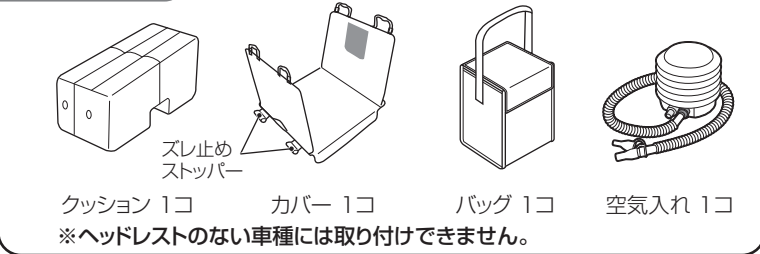


このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

用 途

本品は、車内の犬が足元スペースに落下するのを防ぐエアタイプのクッションです。

部品名称



※イラストは軽自動車用のものです。

特 長

＜クッション＞

- 足元のスペースを埋めるので車内を広く使えます。
- 空気層を2つに分けてあるので、車種に応じて奥行き幅の調節が可能です。(軽自動車用のみ)
- 折りたたむとコンパクトに収納できます。

＜カバー＞

- 座席を覆うので毛の付着を防ぎます。
- 通気性のあるメッシュ窓付きです。

＜その他＞

- 収納バッグ、空気入れ付きです。

使用する前に

＜軽自動車用＞

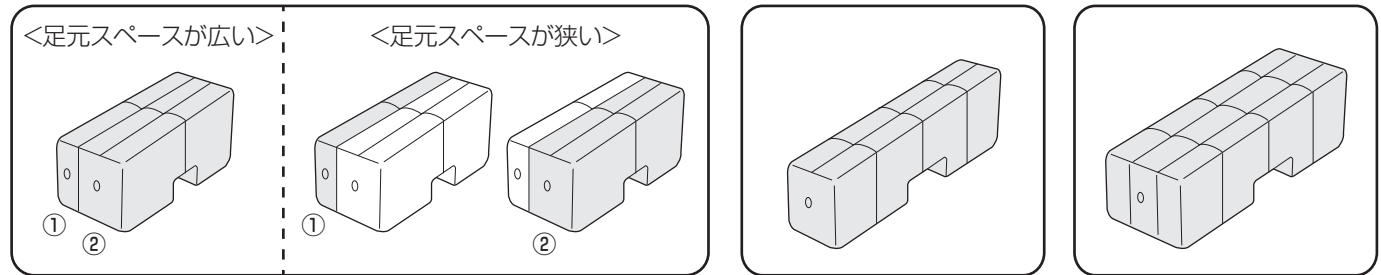
後部座席の足元スペースが広い車種の場合は、両側の空気層①、②を使用し、足元スペースが狭い車種の場合は、片側の空気層①または②どちらかを使用します。

＜普通車用＞

空気層は1つです。空気のを量を調節して使用します。

＜ミニバン用＞

空気層は1つです。空気のを量を調節して使用します。



○記号の説明

この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

- 警告** … 取扱いを誤った場合、重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 注意** … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 重要** … 取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。

使用上の注意

- 警告**
 - 用途以外に使用しないでください。
 - 噛み癖のある犬には使用しないでください。
 - 各部品が正しく取り付けられていない場合、**思わぬ事故につながるおそれがあります**ので注意してください。
 - 雷などの音や光、あるいは他の動物の出現に対し犬が思わぬ行動をとり、ケガや死亡にいたるおそれがあります。**目の届く場所で使用してください。**
 - 飛び乗る、飛び跳ねるなどの急激な荷重を加えないでください。ケガや破損の原因となります。
 - 火気や暖房器具のそばに置かないでください。
 - 本品に異常があるときは、直ちに使用を中止してください。
 - お子様が本品にいたずらしないようにしてください。事故や破損の原因となります。
- 注意**
 - 空気を入れる際は、外部にシワが残る程度にふくらませてください。空気を入れ過ぎると温度の変化で空気が膨張し破損するおそれがあります。
 - 夏の直射日光や高温になるところでは、本体が熱くなり、犬のヤケドや思わぬ事故につながるおそれがありますので注意してください。
 - 本品には、形状的に尖った部分がありますので、組立てや取扱いの際にはケガなどしないように注意してください。
 - 本品に耐荷重以上の物は載せないでください。事故や破損の原因となります。
 - 本品を改造しての使用や部品の代用はしないでください。事故や破損の原因となります。
 - 本品は、車内用です。水上などでは使用しないでください。
- 重要**
 - 気温や気圧の変化により、本体が膨張したり、しぼんだりするおそれがあります。その際は、適度な空気圧に調節してください。
 - 濡れた状態のまま放置するとカビが発生するおそれがあります。
 - 鋭利なものには近づけないでください。破損するおそれがあります。
 - カバー裏面の一部に白い折り目が入っていることがありますが、使用上は問題ありません。

空気の入れ方と抜き方

クッションに空気を入れてふくらませます。

- 付属の空気入れで直接空気を入れてください。
- クッションの空気注入口に、空気入れのノズルをしっかりと根元まで押し込み手や足でポンプを押して空気を入れてください。ホースはポンプの青い注入部に差し込んでください。
- クッションの空気注入口は※空気逆止構造になっています。この穴がゴムの特性で密着した場合は、指で強めに挟んで開いてください。(図1)
- クッションの外部にシワが残る程度にふくらませてください。空気を入れすぎると、温度の変化で空気が膨張し、破損するおそれがあります。
- 市販の空気入れをご利用になる場合、ノズルは空気注入口から19mm以上押し込まないでください。空気穴が押し広げられて変形し、戻らなくなるおそれがあります。(図2)
- 空気の注入が完了したら、すぐに空気栓をしっかりと押し込んでください。

※空気逆止構造

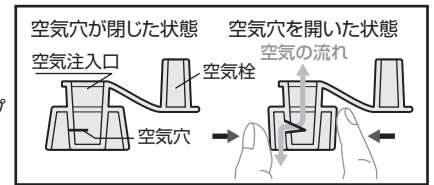
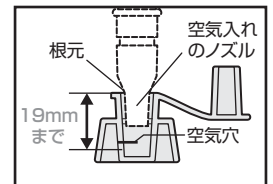


図1



図2



空気入れのノズルを19mm以上押し込みすぎると、空気穴が押し下げられて変形し、空気もれの原因になります。

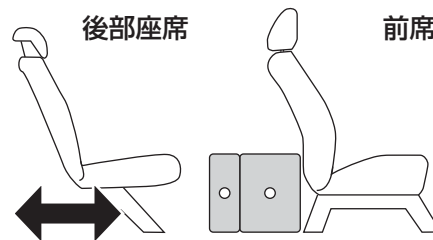
空気注入口を指で押し、本体をやさしく押しながら空気を抜きます。

- クッションの表面をよく乾かしてから折りたたんでください。(クッションの空気注入口の構造上、赤い排気部を使用して空気を抜くことはできません。)

設置の仕方

<クッション>

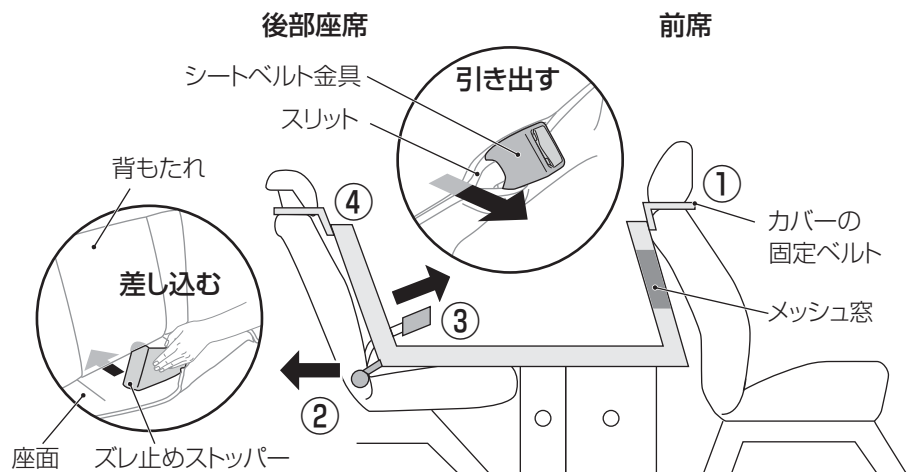
ふくらませたクッションを前席と後部座席の間に入れます。設置位置は、後部座席を前後に移動させるか、本体内の空気量を減らして調節してください。※前席(運転席、助手席)は、横位置がそろわないようにしてください。横位置がそろわないと、すき間が空きケガの原因となります。



<カバー> ※メッシュ窓が前席側となります。

- ①前席のヘッドレストに、カバーの固定ベルトを引っ掛けます。
- ②後部座席の背もたれと座面の間にズレ止めストッパーを差し込みます。
- ③ズレ止めストッパーの横のスリットからシートベルト金具を引き出します。
- ④後部座席のヘッドレストにカバーの固定ベルトを引っ掛けます。

※固定ベルトの長さはアジャスターで調節できます。調節できる長さは11cmです。車種によってはヘッドレストを取り外して行う場合があります。※カバーは、たるみがないように調整してください。



お手入れ方法

<クッション>

- 濡れた状態のまま放置するとカビが発生するおそれがあります。使用後は水分をよくふき取って陰干ししてください。
- 中性洗剤で洗ってください。洗った後は、水分を取ってから風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色の原因となります。
- たわしやみがき粉、漂白剤などは使用しないでください。変色やキズの原因となります。

<カバー・バッグ>

- 洗濯はしないでください。
- 汚れが気になる場合は、水で薄めた中性洗剤をつけたタオルを固くしぼってふき取ってください。ふき取った後は、風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色や変形、カビの原因となります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
受付時間: 9:00~17:00

(土日、祝日を除く)

www.richell.co.jp

Designed by Richell Corp., Japan
MADE IN CHINA 1711

仕様

商品名		軽自動車用	普通車用	ミニバン用
サイズ [幅×奥行×高さ] (cm)	クッション	約100×18~48×35.5	約120×25.5×32	約128×45×33
	カバー	130×204	150.5×183.5	160×204.5
	バッグ	28×12×43	35×12×42.5	35×12×42.5
材質		クッション-空気注入口: 塩化ビニル樹脂(食品衛生法対応可塑剤使用) カバー・バッグ: ポリエステル(裏面PUコーティング)		
体重目安		犬用 40kg以下		

○製品の的外観および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合があります。